

研究に関する情報公開

<人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針>に基づき、研究の実施について情報を公開します。

★本研究に関するご質問等がありましたら下記の<お問い合わせ窓口>までご連絡ください。

★ご希望があれば、他の研究対象者の方の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができます。

★試料・情報が当該研究に用いられることについて、研究対象者若しくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の<お問い合わせ窓口>までご連絡ください。その場合でも、研究対象者の方に不利益が生じることはありません。

<研究課題名> 癒着防止剤が肝切除術に与える影響の研究
<研究機関・研究責任者名> 日本大学医学部附属板橋病院 消化器外科 (研究責任者) 中山壽之
<研究期間> 承認日 ~ 令和 7 (西暦 2026) 年 12 月 31 日
<研究の目的と意義> 当科では肝切除術を行う際に、保険適応のある癒着防止材を使用してきました。本研究では癒着防止材を使用した患者様が手術後に腸閉塞を起こしたか、また再手術に影響を与えたかを調べます。
<利用する試料・情報の項目> 紙カルテおよび電子カルテに記録された患者さんの検査データ、画像診断、手術記録、投与された薬品、行われた治療内容、合併症内容、再発内容、再発治療内容および生存日数など。
<対象となる方> 西暦 2000 年 1 月 1 日～西暦 2025 年 12 月 31 日の期間に消化器外科で肝臓癌に対する肝切除術の治療を開始された方
<研究の方法> 上記期間内に肝臓癌に対して肝切除術を施行された患者さんについてカルテに記録された検査データ、画像データ、病理データと癒着防止材の内容を判定します。癒着防止材が合併症、生存期間および再手術にどのように影響するかを多変量解析により統計学的に測定します。
<お問い合わせ窓口> 日本大学医学部附属板橋病院(東京都板橋区大谷口上町 30-1) 消化器外科 氏名:中山壽之 電話:03-3972-8111 内線:(医局)8214

青字は記載上の注意事項や記載例ですので、記載後は削除して、余白をつめてください。